

戦後における自由な思想と建築技術の発展を背景として
創り出された瀬戸内の建築作品の魅力や観光資源としての
可能性について語り合う。

魅力と可能性 アーキツリズムの せとうち

2018年3月10日(土) 14:00 ~ 16:30 (開場: 13:00)

場所 山陽新聞社さん太ホール (岡山市北区柳町 2-1-1)

定員 300名程度 / 事前申込み必要 / 入場無料

基調講演 14:10 ~

瀬戸内に展開された戦後近代建築の意味

松隈 洋 Hiroshi Matsukuma

京都工芸繊維大学 教授

東京大学 工学博士

文化庁国立近現代建築資料館運営委員

DOCOMOMO Japan 代表

瀬戸内モダン建築巡礼

磯 達雄 Tatsuo Iso

(株)フリックスタジオ共同主宰

桑沢デザイン研究所・武蔵野美術大学非常勤講師

「昭和モダン建築巡礼」

「ポストモダン建築巡礼」等共著

瀬戸内で、ケンチュクを巡る旅へ!

白井 良邦 Yoshikuni Shirai

(株)せとうちホールディングス執行役員 /

広報ブランド CSR 部マネージングディレクター

(株)せとうち LTK トラベル代表取締役社長

元 CasaBRUTUS 副編集長

「瀬戸内 Archi」情報発信の紹介 15:10 ~

パネルディスカッション 15:35 ~

ケンチュク女子と語るせとうちアーキツリズムの魅力と可能性

瀬戸内Archiシンポジウム
Setouchi Archi Symposium

≡ 関連イベント

岡山県庁舎（前川國男）見学会

日本の近代建築の旗手である前川國男が設計し、同氏が初めて手がけた庁舎建築である岡山県庁舎。岡山の戦後復興のシンボルとして明るく近代的な庁舎を目指して建築され、“県民の家”とも呼ばれた同庁舎を御案内します。

2018年3月10日（土）10:00～10:40（県庁前広場に9:45集合）

定員50名程度（申込順）／事前申込み必要／無料

※見学会終了後は、市内の近現代建築の散策をお楽しみください。

<主催／岡山県土木部都市局建築指導課>



≡ シンポジウム会場・岡山市中心部近現代建築散策マップ

シンポジウム会場

- ・JR岡山駅から徒歩
市役所筋を南へ（15分）
- ・JR岡山駅から路線バス
[山陽新聞社前]下車（5分）

岡山県庁

- ・JR岡山駅から路面電車
[県庁通り]下車（10分）
- ・JR岡山駅から路線バス
[県庁前]下車（10分）

※各施設へは公共交通機関を利用して
お越しください。



≡ シンポジウム・岡山県庁舎見学会への参加申込み

申込方法（次のいずれかの方法によりお申し込みください。）

- ① 下記参加申込書に必要事項を記入の上、下記申込先までFAX又はメールにてご送付ください。
- ② 右のQRコードから岡山県電子申請サービスにアクセスし、必要事項を登録してください。



申込先・お問合せ先

岡山県土木部都市局建築指導課 / TEL:086-226-7499 / FAX:086-231-9354 / Mail:kenshinsa@pref.okayama.lg.jp

<参加申込書>

氏名：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女（ 歳）	建築士会 CPD 番号(11桁)（建築士等の方で単位取得を希望される場合記入）
住所： (市区町村まで記入)	都道府県	市区町村 TEL：
シンポジウム： <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 / 岡山県庁舎見学会： <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加		

このプログラムは、(公社)日本建築士会連合会のCPD認定プログラムです。<2単位>

主 催 / 瀬戸内近現代建築魅力発信協議会

(瀬戸内7県(兵庫、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛)、(一社)せとうち観光推進機構)

実施協力 / おかやま建築5会まちづくり協議会、(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団

